													対応申請番号		作成更新日	作成更新者
詳細設計書	゚゚゚゚゚゚゚゚	ロシェクト		システム	サブシ	システム	プロセ	ζ.	プログラム		モシ゛ュール		-	作成	2020/5/14	ITソリューション部 齊藤 誠也・明石 佑
表 紙	ID		ID		ID		ID	ID		ID		ID		更新	2020/6/1	ITソリューション部 齊藤 誠也・明石 佑

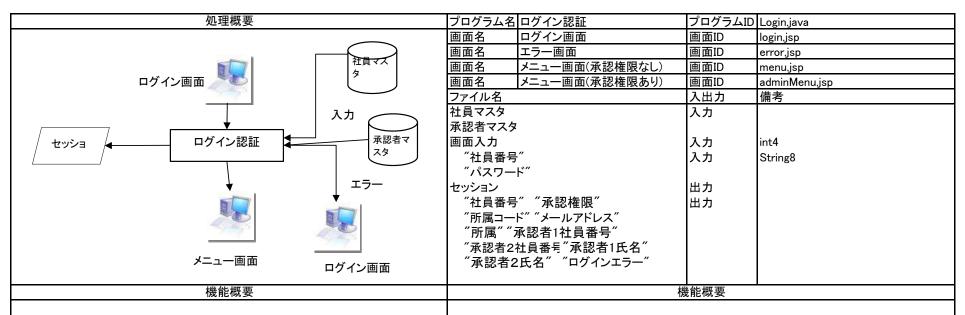
有給休暇取得申請 システム化対応

詳細設計書

詳細設計			有給休	暇取得					ログイン	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム	サフ	ブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	佑介	0010
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	佑介	

hn TO JOT #E		I_0	T
<u> </u>	プログラム名 ログイン画面表示	プログラムID	
	画面名ログイン画面	画面ID	login.jsp
	ファイル名	入出力	備考
	画面入力		
	"社員番号"	出力	int4(テキスト入力)
	″パスワード″	出力	String8(パスワード入力)
	セッション		
ログイン画面表示	プログインエラー"	入力	
•			
ログイン画面			
144 (st. 107 TT		IAM ALL IDE TO	
機能概要		機能概要	
"			
"ログイン画面"を表示する			
1. 画面表示			
1. セッション"ログインエラー"に情報が入っていた場合表示する。			
2. "社員番号"入力フォームを表示する。			
3. "パスワード"入力フォーム(type="password")を表示する。			
1			
4."ログイン"ボタンを表示する。			

詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム		サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	ī 佑介	0020
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	ī 佑介	

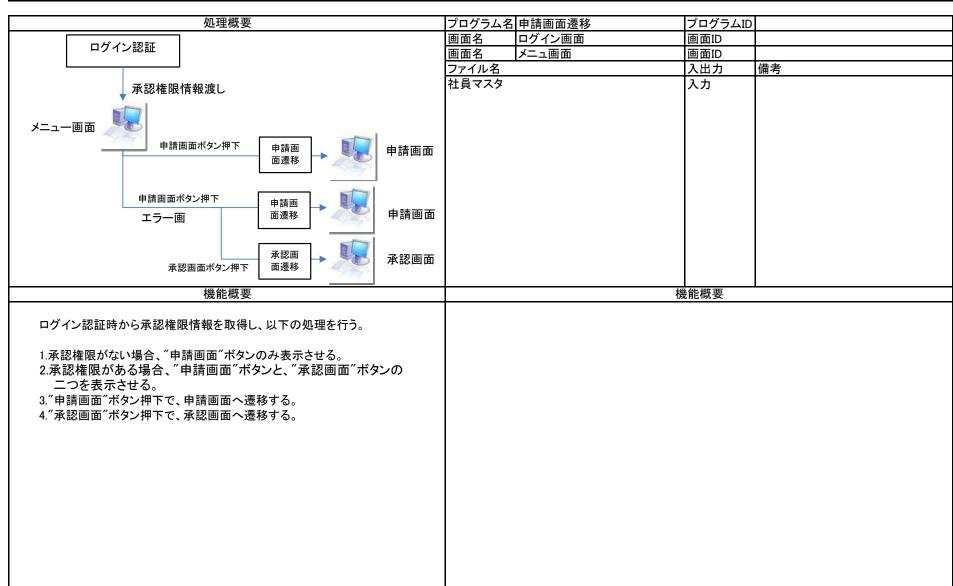


"ログイン画面"あるいは"エラー画面"から入力された情報と"社員マスタ"を照合し以下処理をおこなう。

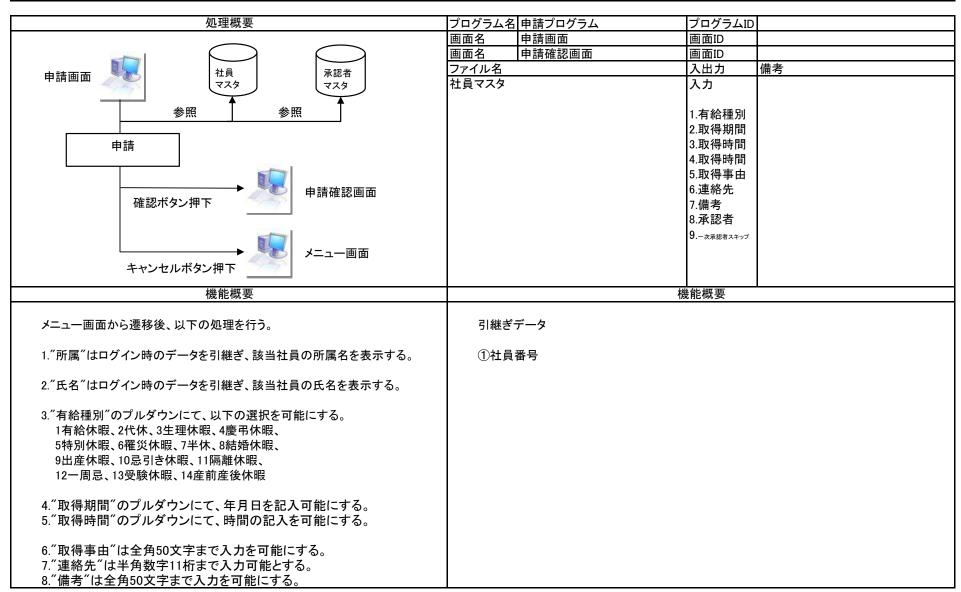
- 1. 入力された"社員番号"が"社員マスタ"に存在し、該当した"社員マスタ"の"パスワード" と入力された"パスワード"が等しいことをチェックする。
- 2A 1. でチェックした結果、OKであれば
- 1. 入力された"社員番号"と"社員マスタ"を照合しセッションに以下の情報を渡す。 "社員番号" "承認権限"
- 2. 1. で取得した"所属"と"承認者マスタ"を照合しセッションに以下の情報を渡す。 "所属" "承認者1社員番号"
- 3. 2. で取得した情報を元に"社員マスタ"と照合し以下のセッションに以下の情報を渡す。 "承認者1氏名"
- 4. "メニュー画面"に遷移する。

2B 1. でチェックした結果、NGであれば セッション"ログインエラー"にログインエラー用の文言を渡し "ログイン画面"に遷移する。

詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロシェクト	申請	システム	+	けブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/11	齊藤	誠也	0030
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/5/28	齊藤	誠也	



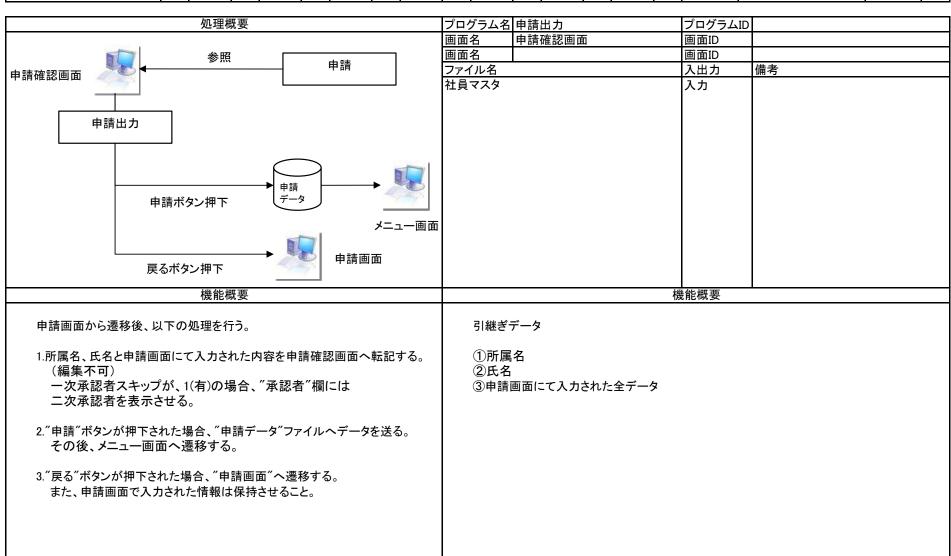
詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム	+	サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/11	齊藤	誠也	0040
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/5/28	齊藤	誠也	



詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証						作成更新日	1	作成更	新者	連番	l
		プロシェクト	申請	システム		サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		f	乍成	2020/5/11	7	<b>齊藤</b>	誠也	0041	ı
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	5	更新	2020/5/28	7	<b>齊藤</b>	誠也		1

12 12 12	20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2
機能概要	機能概要
9."承認者"はログイン時から引き継がれた、該当社員が所属している 承認権限を有する社員をプルダウンにて表示させる。	
10."一次承認者スキップ"を行う場合、プルダウンにてスキップ有無の 選択を可能にする。(0無、1有)	←スキップの場合、確認画面では二次承認者が表示されるようにする
11."確認"ボタン押下で、入力内容の確認画面へ遷移する。	
12."キャンセル"ボタン押下で、"メニュー画面"へ遷移する。	

詳細設計			有給休	暇取得					申請確	認画面					作成更新日	作成	更新者		連番
		プロシ゛ェクト	申請	システム	ť	けごシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/11	齊藤	誠也		0050
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/5/28	齊藤	誠也	1	

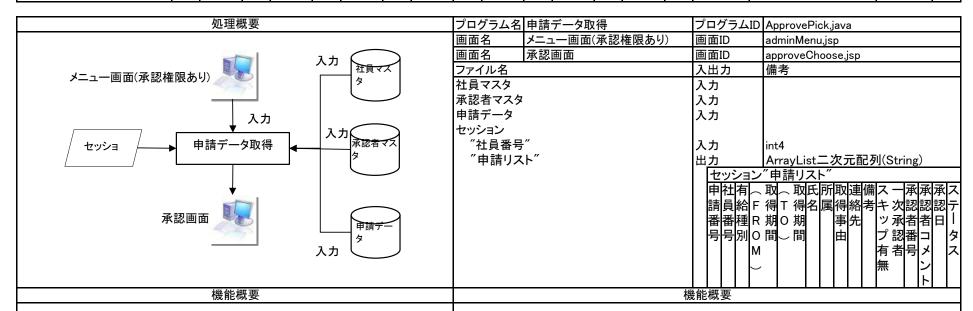


詳細設計			有給休	暇取得					申請確	認画面					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム		サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/11	齊藤	誠也	0060
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/5/28	齊藤	誠也	

### 申請データファイル編集内容

No.	入力(申請画面)	出力(申請データファイル)	編集内容
1	-	申請番号	西暦下6桁+社員番号+取得期間(FROM)の月日4桁+連番2桁(1番から)
2	-	社員番号	引継ぎデータの社員番号
3	有給種別	有給種別	申請画面での入力情報
4	取得期間	取得期間(FROM)	申請画面での入力情報
5	取得期間	取得期間(TO)	申請画面での入力情報
6	取得時間	取得日時(FROM)	申請画面での入力情報
7	取得時間	取得日時(TO)	申請画面での入力情報
8	取得事由	取得事由	申請画面での入力情報
9	連絡先	連絡先	申請画面での入力情報
10	備考	備考	申請画面での入力情報
11	一次承認者スキップ有無		申請画面での入力情報
12	承認者	承認者社員番号	申請画面での入力情報(スキップ有の場合第二承認者)
13	-	承認者コメント	-
14	-	ステータス	-

詳細設計			有給休	暇取得					ログイン	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロシェクト	申請	システム	サブ	゚システム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	佑介	0070
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	佑介	

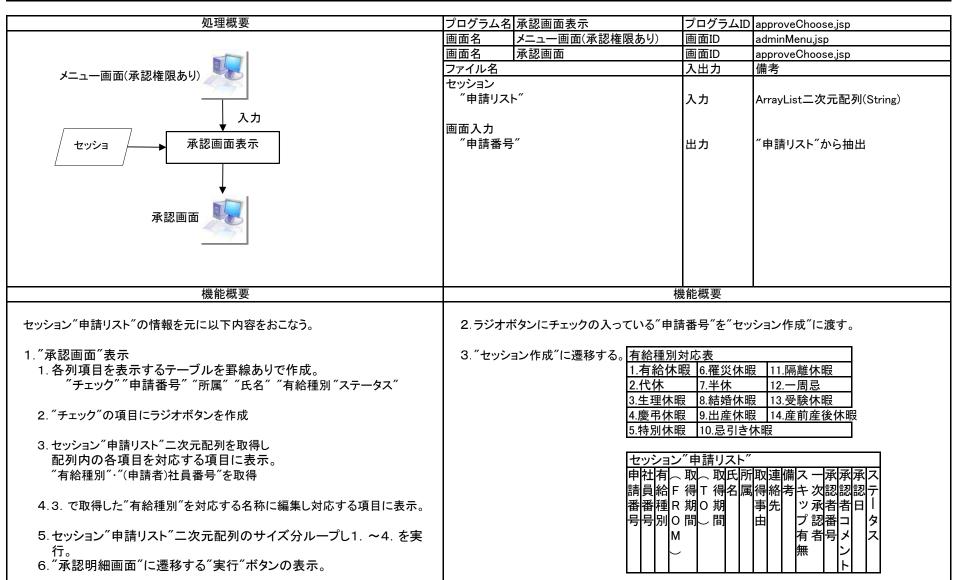


セッションの"社員番号"の情報と、"社員マスタ"・"承認者マスタ"・"申請データ"を照合し以下処理をおこなう。

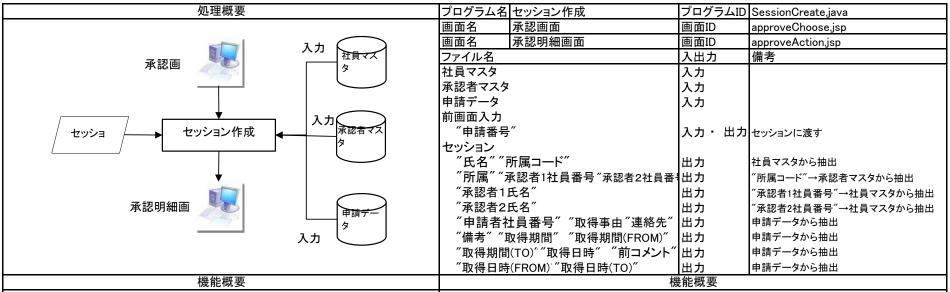
- 1. セッション"社員番号"と"申請データ"を照合し "承認者社員番号"が一致しかつ"ステータス"が空白のデータを取得 ArrayList型の配列"格納用リスト"に代入する。
- 2.1. で作成した"格納用リスト"の"社員番号"を"社員マスタ"と照合し取得した"氏名"の情報で"格納用リスト"の6番目の情報更新する。 
  "所属コード"を取得する。
- 3.2. で取得した"所属コード"と"承認者マスタ"を照合し取得した"所属"の情報で"格納用リスト"の7番目の情報更新する。
- 4. ArrayList型の配列"ソート用リスト"に"格納用リスト"を入れる。
- 5.1. ~4. を"申請データ"の行がなくなるまで繰り返す。

- 6. "ソート用リスト"の"取得期間(FROM)"をArrayList型の配列"ソート順リスト"に入れる。
- 7.6. で作成した"ソート順リスト"を昇順にソートする。
- 8.7. でソートした"ソート順リスト"と"ソート用リスト"の"取得期間(FROM)を照合し一致したデータを順にArrayList型の配列"申請リスト"に入れ二次元配列を作成する。
- 9. セッション"社員番号"と"申請データ"を照合し "承認者社員番号"が一致しかつ"ステータス"が(差戻)のデータを取得 8. で作成した"申請リスト"に代入する。
- 10. セッション"社員番号"と"申請データ"を照合し "承認者社員番号"が一致しかつ"ステータス"が(承認)のデータを取得 8. で作成した"申請リスト"に代入する。
- 11. "承認画面表示"に遷移する。

詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム		サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	佑介	0800
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	佑介	



詳細設計			有給休	暇取得					ログイン	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロシ゛ェクト	申請	システム	ታ	ブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	佑介	0090
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	佑介	



セッション"申請番号"の情報と、"社員マスタ"・"承認者マスタ" "申請データ"を照合し以下処理をおこなう。

- 1. 前画面で取得した"申請番号"をセッションに渡す。
- 2. 前画面で受け取った"申請番号"を、"申請データ"と照合取得した"取得事由"・"連絡先"・"備考"をセッションに渡す。取得した"社員番号"を"申請者社員番号"としてセッションに渡す。 "有給種別"・"取得期間(FROM)"・ "取得期間(TO)" "取得日時(FROM)"・"取得日時(TO)"を取得
- 3.2. で取得した"有給種別"を対応する名称に編集しセッションに渡す。
- 4. 2. で取得した"取得期間(FROM)"・"取得期間(TO)"を(yyyy/MM/dd)形式に編集し("取得期間(FROM)" ~ "取得期間(TO)")という形に編集してセッション"取得期間"に渡す。

- 5. 2. で取得した"取得日時(FROM)"・"取得日時(TO)"を(yyyy/MM/dd HH:mm)形式に編集し("取得日時(FROM)" ~ "取得日時(TO)")という形に編集してセッション"取得日時"に渡す。
- 6.2. 取得した"社員番号"と"社員マスタ"を照合 取得した"氏名"と"所属コード"をセッションに渡す。
- 7.4. で取得した"所属コード"を、"承認者マスタ"と照合し取得した
  "所属"・"承認者は計員番号"・"承認者2計員番号"をセッションに渡す。
- 8.5. で取得した"承認者1社員番号"を"社員マスタ"と照合取得した"氏名"を"承認者1氏名"としてセッションに渡す。
- 9.5. で取得した"承認者2社員番号"を"社員マスタ"と照合取得した"氏名"を"承認者2氏名"としてセッションに渡す。
- 10. "申請番号"の末2桁が(01)以外の場合"申請番号"-1の数値で"申請データ"と照合し取得した"コメント"を"前コメント"としてセッションに渡す
- 11. "承認差戻選択"に遷移する。

詳細設計			有給休	暇取得					ログイン	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム	サフ	ブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	佑介	0091
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	佑介	

・社員マスタ(項目の次にカンマが存在するCSVファイル)

社員番号		パスワード		承 認 権 限		氏名		所属コード		メールアドレス	
int(4)	,	string(8	,	int(1)	,	string(10)	,	int(4)	,	string(50)	,

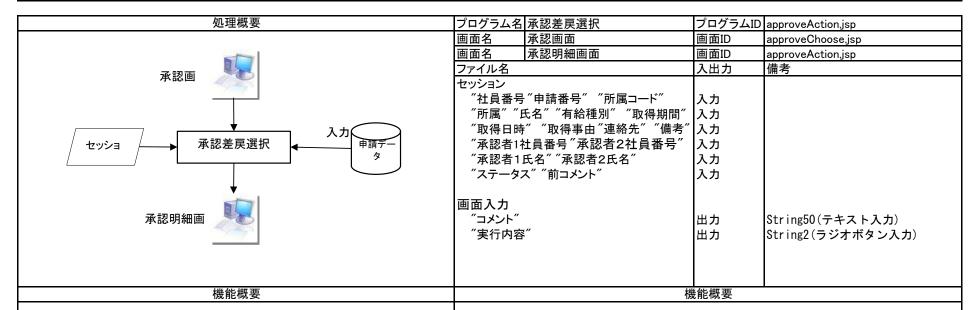
### ·承認者マスタ(項目の次にカンマが存在するCSVファイル)

所属コード		所属		承認者 1社員 番号		承認者 2社員 番号	
int(4)	,	string(50)	,	int(4)	,	int(4)	,

## ・申請データ(項目の次にカンマが存在するCSVファイル)

申請番号	社員番号	有 給 種 別	取 得 期 間 (FROM	取 得 期 (TO)	取 得 日 時 (FROM	取 得 日 時 (TO)	取得事由	連 絡 先	備考	一次承 認者ス キップ 有無	承認者 社員番 号	承認者コメント	承認日	ステータス
int(16)	int(4) ,	int(2)	, int(8) ,	int(8)	, int(12),	int(12),	string(50),	int(12),	string(50),	int(1)	int(4)	, $string(50)$	, int(8)	, string(2)

詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム		サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	<b>右介</b>	0100
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	5 佑介	



セッションの情報と、"社員マスタ"・"承認者マスタ" "申請データ"を照合し以下処理をおこなう。

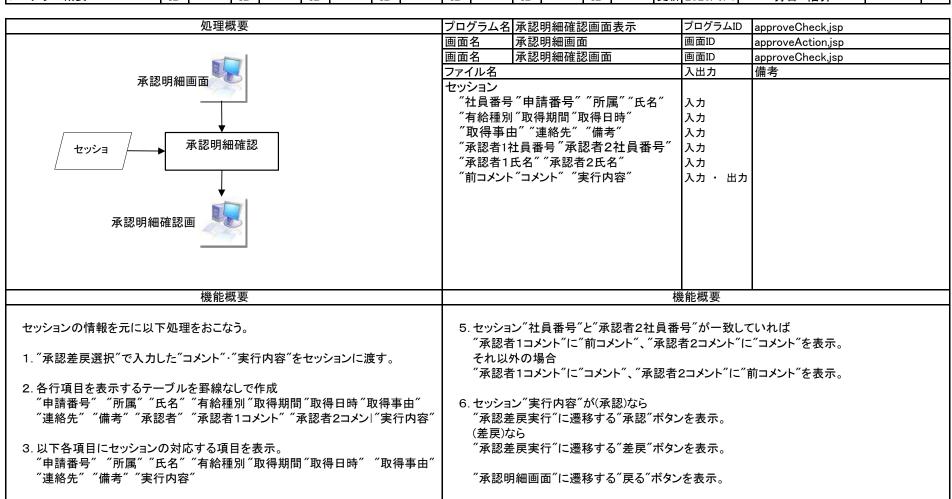
- 1. "承認明細画面"表示
  - 1. 各行項目を表示するテーブルを罫線なしで作成
    - "申請番号""所属""氏名""有給種別"取得期間"取得日時"取得事由" "連絡先""備考""承認者""承認者1コメン|"承認者2コメン|"実行内容"
  - 2. 以下各項目にセッションの対応する項目を表示。
    - "申請番号""所属""氏名""有給種別"取得期間"取得日時"取得事由" "連絡先""備考"
  - 3. セッション"社員番号"と"承認者2社員番号"が一致していれば "承認者"を非表示にし、 それ以外の場合は"承認者"に"承認者2氏名"を表示する。
  - 4. セッション"申請番号"の末2桁が(01)だった場合"承認者1コメント"に6. を実行し"承認者2コメント"を非表示にする。それ以外の場合以下のように出力

- A セッション"社員番号"と"承認者2社員番号"が一致していれば
- "承認者1コメント"に"前コメント"を表示し、"承認者2コメント"に6. を実行する。
- B 一致していなければ
- "承認者1コメント"に6. を実行し、"承認者2コメント"に"前コメント"を表示する。
- 5. "コメント"入力フォームString50を表示。
- 6. セッション"ステータス"が空白であれば "実行内容"に情報を渡すラジオボタンStrig(承認)・String(差戻)を表示。 承認明細確認画面に遷移する"確認"ボタンを表示。
- 7. "承認画面"に遷移する"戻る"ボタンを表示。
- 2. 画面遷移
  - 1. 実行ボタン押下時、ラジオボタンが"承認" "コメント"・"実行内容"で取得した情報を"承認明細確認画面"に渡し、遷移する。

詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム		サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石 佑介	0101
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		DI		ID	更新	2020/6/1	明石 佑介	

- 2. 実行ボタン押下時、ラジオボタンが"差戻"
  - A. "コメント"が空白の場合 画面に、差戻時はコメントが必要である旨を表示する。
  - B. それ以外 "コメント"・"実行内容"で取得した情報を"承認明細確認画面"に渡し、遷移する。
- 3. 戻るボタン押下で"承認画面"に遷移する。

詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム		サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	ī 佑介	0110
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	ī 佑介	

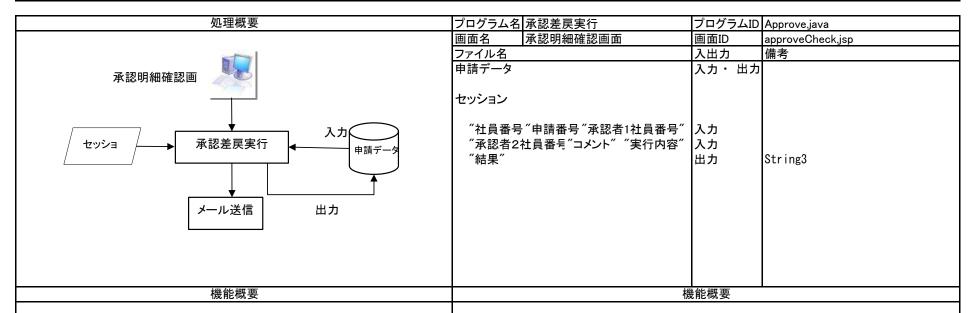


4. セッション"社員番号"と"承認者2社員番号"が一致していれば

それ以外の場合は"承認者"に"承認者2氏名"を表示する。

"承認者"を非表示にし、

詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム	+	サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	<b>右介</b>	0120
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	<b>店</b> 佑介	



セッションの情報と"申請データ"を照合し以下処理をおこなう。

- 1. 前"申請データ"の更新
- 1. セッション"申請番号"を"申請データ"と照合し セッション"コメント"の情報で"コメント"を更新し セッション"実行内容"の情報で"ステータス"を更新する。
- 2. セッション"実行内容"が(承認)なら"承認日"を入力当日に更新する。
- 2. 新しい"申請データ"の作成が不要の処理
  - A セッション"実行内容"が(承認)で且つ セッション"社員番号"と"承認者2社員番号"が一致した場合 セッション"結果"に(承認2)を挿入し"メール送信"に遷移する。
  - B セッション"実行内容"が(差戻)で且つ、以下のどちらかだった場合
    - 1) セッション"社員番号"と"承認者1社員番号"が一致
    - 2) セッション"申請番号"と"申請データ"を照合し、"一次認証者スキップ有無"が(1)

セッション"結果"にString(差戻2)を挿入し"メール送信"に遷移する。

- 3. 新しい"申請データ"の作成を要する処理
  - 1. リストを作成し1番目にセッション"申請番号"+1した数値を挿入する。
  - 2. セッション"申請番号"を、"申請データ"と照合し、一致した要素の以下の各項目をリストの2~11番目に挿入する。

"社員番号""有給種別""取得期間(FROM)" "取得期間(TO)" "取得日時(FROM)" "取得日時(TO)" "取得事由""連絡先" "備考" "一次承認者スキップ有無"

- 3. セッション"実行内容"が(承認)だった場合、セッション"承認者2社員番号"をリスト12番目に挿入しセッション"実行内容"が(差戻)だった場合、セッション"承認者1社員番号"をリスト12番目に挿入する。
- 4. リストの情報を"申請データ"に追加する。
- 5. セッション"申請番号"を+1して更新する。

詳細設計		有給	休暇取得				ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者		連番
	フ <sup>°</sup> ロ:	バェクト 申請	システム	サブシステ	`	プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	佑介		0121
プログラム概要	ID	ID		ID	ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	佑介	1	

機能概要			機能概要
. セッション"実行内容"をセッション"結果"に渡す。	1. 前″申請データ	タ″更新の場合	
7. "メール送信"に遷移する。	ボタン ログイン	水認者一次承認者/	スキップ 処理
	承認時 承認者		"申請データ"の"ステータス"を"実行内容"の情報で更新 "申請データ"の"承認日"を当日で更新 "結果"をString(承認2)で更新 申請者へメール作成(承認)
	差戻時 承認者	1 -	"申請データ"の"ステータス"を"実行内容"の情報で更新 "結果"にString(差戻2)を挿入
	承認者	2 1の時	申請者ペメール作成(再申請)
		・承認者一次承認者	
	承認時 承認者	1 -	"申請データ"の"ステータス"を"実行内容"の情報で更新"申請データ"の"承認日"を当日で更新 承認者2用の"申請データ"作成 "申請番号"を+1して更新 "結果"を"実行内容"の情報で更新 承認者2へメール作成(承認依頼)
	差戻時 承認者	2 1以外	承認名2ペメール作成(承認依頼)  "申請データ"の"ステータス"を"実行内容"の情報で更新承認者1用の"申請データ"作成 "申請番号"を+1して更新 "結果"を"実行内容"の情報で更新 承認者1ペメール作成(差戻)

詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者	連番
		プロジェクト	申請	システム	+	サブシステム		プロセス		プログラム		モシ゛ュール		作成	2020/5/14	明石	佑介	0122
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	佑介	

### 申請データファイル編集内容

1. 前"申請データ"更新の場合と"申請データ"作成の場合で共通

No.	入力(承認差戻実行)	出力(申請データファイル)	編集内容
1	-	申請番号	-
2	-	社員番号	-
3	-	有給種別	-
4	-	取得期間(FROM)	-
5	-	取得期間(TO)	-
6	-	取得日時(FROM)	-
7	-	取得日時(TO)	-
8	-	取得事由	-
9	-	連絡先	-
10	-	備考	-
11	-	一次承認者スキップ有無	-
12	-	承認者社員番号	-
13	"承認差戻選択"で入力された"コメント"	承認者コメント	Strign50(承認明細画面から引き継ぎ)
14	"承認差戻選択"のラジオボタンで入力された"実行内容"が(承認)の場合	承認日	int8(承認なら当日の年月日)
15	"承認差戻選択"のラジオボタン"実行内容"で入力された(承認)または(差戻)	ステータス	String2(承認または差戻)

#### 2. "申請データ"作成の場合

۷	F明) グ IFI及び場日		
No.	入力(承認差戻実行)	出力(申請データファイル)	編集内容
1	-	申請番号	前申請番号+1
2	1	社員番号	前申請番号から引き継ぎ
3	1	有給種別	前申請番号から引き継ぎ
4	-	取得期間(FROM)	前申請番号から引き継ぎ
5	-	取得期間(TO)	前申請番号から引き継ぎ
6	1	取得日時(FROM)	前申請番号から引き継ぎ
7	-	取得日時(TO)	前申請番号から引き継ぎ
8	-	取得事由	前申請番号から引き継ぎ
9	-	連絡先	前申請番号から引き継ぎ
10	1	備考	前申請番号から引き継ぎ
11	1	一次承認者スキップ有無	前申請番号から引き継ぎ
12	"承認者マスタ"の"承認者1社員番号"または"承認者2社員番号"	承認者社員番号	int4(承認者1または承認者2)
13		承認者コメント	String50(空白)
14	-	承認日	int8(空白)
15	-	ステータス	String2(空白)

詳細設計			有給休	暇取得					ログイ	ン認証					作成更新日	作成	更新者		連番
		プロジェクト	申請	システム		サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール		作成	2020/5/14	明石	佑介	1	0130
プログラム概要	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID	更新	2020/6/1	明石	佑介		

処理概要	プログラム名メール送信	プログラムID	SendMail.java
	プログラム名 承認差戻実行	プログラムID	Approve.java
	ファイル名	入出力	備考
承認差戻実         入力         セッショ       メール送信	社員マスタ セッション "社員番号"申請番号""所属""氏名" "取得期間"取得日時"コメント""結果" "申請者社員番号"	入力 入力 入力	
メール送 承認2 差戻2 申請 承認者 承認者			
機能概要		機能概要	
セッションの情報と"社員マスタ"を照合し以下処理をおこなう。  1. セッション "社員番号"と "社員マスタ"を照合取得した "メールアドレス"を送信元に設定。  2A. セッション "結果" が "承認" だった場合セッション "承認者2社員番号"と "社員マスタ"を照合取得した "メールアドレス"を送信先として設定。  2B. セッション "結果" が "差戻" だった場合セッション "承認者1社員番号"と "社員マスタ"を照合	2C. セッション"結果"が"承認2"あるし セッション"申請者社員番号"と"社 取得した"メールアドレス"を送信が 3.以下の情報を乗せたメールを送信す セッション"申請番号"・"所属"・"氏名 "取得期間"("有給種別"が7だった場 承認あるいは差戻のメッセージ 4.メニュー画面に遷移する	員マスタ <sup>®</sup> を照 として設定。 る。 <sup>®</sup> "有給種別	『・″コメント <i>"</i>